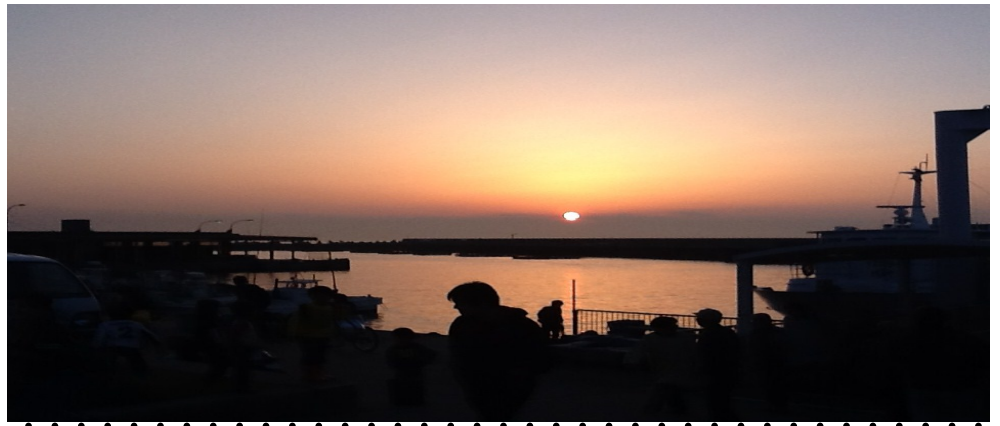




研修医通信

vol.23

2012.4.27発行



↑ 峠を越えてお疲れの4人(手前から西森・水谷・荒川・武田)

この1ヶ月正直充実した研修を過ごせるかどうかですごく不安でしたが、この病院に来て皆さんが優しく誘導して下さい、初めて来たとは思えないくらいの親近感を味わえたお蔭で楽しい時間を過ごさせて頂きました。中でも管理課にいるスタッフの方々と会話してお食事に行ったりすることが出来たり、また看護婦さんとも仲良くなれて本当にうれしかったです。訪問看護の時も患者さんが私の顔を見て飛びついてくれた時はすごくうれしかったです。そしてこの病院に来てよかったと思えたのが、今回私の指導医となってくださった辻先生は要領が良く、何かオーダーしたらすぐそこに行って結果を見に行ったり、患者のために考え、そして看護婦さんを困らせないように空気を読んで行動する所が素敵だなと思いました。色々できて、誰からも頼られている存在に尊敬しています。しかもこんな私の知識不足であり、色々不安な思いをさせていたのにわからなければ何度も教えて下さる教育熱心なところも好きでした。先生の教えてもらったことは今でも頭の中に残して、今まで時間がなくて見ていなかった治療法をちゃんと把握して下の研修医を引っ張れる医師になりたいと思います。そして皆で行ったよっちゃんも素敵な所でした。いろいろなイベントがあり、次の研修生活を大事に過ごしてこれからも頑張っていきたいと思っています。(鈴鹿中央総合病院研修医2年目 武田真由子)

↑ 神島の夕焼け(4人で行きました)

2年目の研修の最初が地域ということで不安も大きかったのですが、気付けばあっという間に1ヶ月が経っていました。

病棟業務に加え、救急外来や診療所研修、消防署や訪問看護など盛り沢山の研修を通じて、都内の大学病院と地域の基幹病院の違いをあらゆる所で感じました。

病院での勤務以外では他の研修医と一緒に三重県の観光名所に連れて行ってもらったり、阿田和で唯一お酒が飲める“よっちゃん”に通ったり、美味しい海鮮を食べたりお好み焼き会をしたりと東京に戻ったら体重計に乗るのが恐ろしいです(笑)後輩にも是非紀南病院での研修を勧めたいと思います！

今回の地域研修で最も良かったと思うのは沢山のひととの出会いです。都内の開業医実習ではきっと得ることの出来なかった多くのひととの出会いは自分の人生を“素敵に”してくれたと思います。

多くの方に支えられて非常に充実した忘れられない1か月となりました。本当にありがとうございました。

(東京大学医学部附属病院研修医2年目 荒川さやか)

こんにちは、三重大学で研修中の水谷です。今回1か月という短い期間でしたが、『地域医療』という枠で外科の研修をさせて頂きました。

しかし『地域医療』とはいうものの、今こうして1か月に紀南病院で過ごしてみると、何か特別な事があるわけでもなく、普段研修している大学病院とで病気に対する医療自体(内容は別として)にさほど違いがあるとは思いませんでした。ただ大きな違いがあるとすれば、患者さん達の生活を普段よりも強く意識する必要があったと感じました。それはやはり、都市部の様に常に病院へ通える環境ではなかったり、御高齢でも一人で自立して生活されている方が多かったりと、最終目標が退院後の生活に焦点を合わせたものであったからだと思います。この1か月間はそういった地域医療を知り、考えるとても良い機会でした。そして、今もある地域医療としての現実を強く感じる事ができたと思います。

堅苦しい話ばかりでしたが、豊かな自然に囲まれ、住んでいる方の人柄もよく、一方ではとてもいい環境であったと思います。大学に戻っても周りに伝えたいと思う素晴らしいものがたくさんあり、紀南という地域を実感できて本当に楽しかったです。

最後に、この1カ月は先生方を始め、病棟・オペ場のスタッフの方、また研修担当の事務の方達には大変お世話になりました。この場を借りてお礼をさせて頂きたいと思います。

本当にありがとうございました。

三重大学 水谷 聡

今まで研修医として過ごしてきた期間も確かにあっという間ではあったのですが、紀南病院での1か月は本当に色々楽しく充実していて、史上最速で過ぎ去ってしまいました。

毎週の振り返りにて、奥野先生は「面白そうと思った事はやってみればいい」という風なスタイルで要望を色々聞いていただけなので、僕も調子に乗って「この診療所にも行きたい」と色々と言ってしまおうのですが、それに対して指導医の先生達だけでなく各部署の方々も含め、皆さん本当に良く対応してくれて僕らの要望を叶えてくれたので、非常に色々な経験ができました。

また、基本突然やってきて「教えてください」と言う僕にも優しく教えてくださったエコー室や細菌検査室の方々、この場を借りてお礼を言わせていただきます。

奥野先生が「へき地は医者をステキにする」とよくおっしゃっていますが、少なくとも紀南病院では「ステキな人たちがいる紀南が医者をステキにする」なんじゃないかと思いました。

「地域医療」を学びたいとかそういう難しい事は考えずとも、この紀南病院の研修はみんなにお勧めしたい研修なので、これから紀南病院をガシガシ宣伝していきたいと思っています。

皆さんどうもありがとうございました。
(三重大学医学部附属病院 西森俊秀)

